

楽しくプログラミング

リビングロボット(伊達市)の教育用プログラミングロボット「あるくメカトロウィーゴ」を活用した授業が11日、福島市の渡利小で行われた。児童らがタブレットを使ってプログラミングの基礎を学んだ。



ロボットのプログラミングに挑戦する児童ら

市内製造教材使い 渡利小児童が挑戦

同校の6年生75人が参加。あるくメカトロウィーゴは同社が2019年に開発し、アサヒ電子第2工場(福島市)で製造している。市内企業の開発・製造した製品を同市が買い取って活用し、企業の販路拡大や改良を支援する「ふくしま新製品・新システム応援事業」の一環で今回が第1号。10月ごろにはアストラ(福島市)が手がけた調理用電動ピーラーを、園児の定員が100人を超える四つの市立保育施設で1台ずつ導入する予定。

▲ 9月14日 福島民友新聞掲載

あなたは、プログラミング学習でどのようなことを学んでいますか？



記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。

(When) いつ？

(Where) どこで？

(Who) だれが？

(What) 何を？

(How) どのようなことに挑戦したの？

(Why) なぜ？